



野鳥保護で有名な河内小学校の良い子たちの巣箱かけ。昨年は50個をかけたが、やはり住み心地がよいのか、この小鳥天国も住宅難だった。このためことしは70個に増やし山津校長ほか5人の先生と17人の良い子たちが2学期の終わりから冬休みにかけて巣箱かけに懸命。巣箱に野鳥が住みつくのは春になるが、早目にかけるのは、雪や雨風をこでしのいでおくれという、小鳥たちへのやさしい心づかい。

(12月20日写す)

第7回祝成人10キロロードレース

成人の日を祝う10キロロードレースは1月15日、宿町船底神社前と立石町バス停間10キロのコースで行なう参加申し込みは1月14日までに教育委員会事務局へ。または当日出発点の船底神社でも受付ける。当日は正

午までに集合。高校生以上の市内居住者または市内勤務者はだれでも参加できる。医師の診断書を添えること。

とす市報 1

保育所入所希望保護者の面接

1月15日まで市内保育所の入所希望者を募集しているが、19日から次の日どりで保護者の面接がある。当日は印鑑と給与所得者は源泉徴収票1枚を持参することになっている。

- 小鳩園 1月19日(日曜)
- 田代園 1月22日(水曜)
- 慈光園 1月25日(土曜)
- 鳥栖園 1月26日(日曜)
- めぐみ園 2月3日(月曜)
- 下野園 2月5日(水曜)
- いづみ園 2月7日(金曜)
- 白鳩園 2月10日(月曜)

▼時間は午前9時半～午後4時

正月増刊号の訂正 正月増刊号の裏面、写真説明の③と④が入れかわっていました。訂正しておわびいたします。

12月号訂正 とす駅だより中、電話番号2079とあるのは2279の誤り。ご迷惑かけ申しわけありません。

市民の動き (12月1日現在)

人		口		世帯数
総数	男	女		
(+73) 47,023	(+39) 22,509	(+34) 24,514	(+27) 10,873	

上段は前月との比較

「救急業務」1月25日に開始

連絡は火事と同じ電話119番へ

■ 1月は市県民税の納期です。納期内に納めましょう ■



44年度から実施

税率 $\frac{105}{100}$ 県内7市の最低に

市は昨年9月に作成した長期財政計画に従い、44年度分から市民税の税率を10%下げ、標準税率の100の105に決めた。この税率は県内7市中の最低で、来年度はさらに100分の100に下げる予定。ちなみに、伊万里市は100

分の130、唐津市は100分の115、その他の市は100分の120。これにより12月市議会に市税条例のうち所得割税率を改正することを提案し可決された。課税標準額ごとの税率は別表のようになる。

これだけ安くなります
年収100万円のサラリーマンの場合

年収100万円のサラリーマンを例に、新旧税率により市民税を計算してみると次のようになる。

(夫婦と子供3人の5人家族の場合)

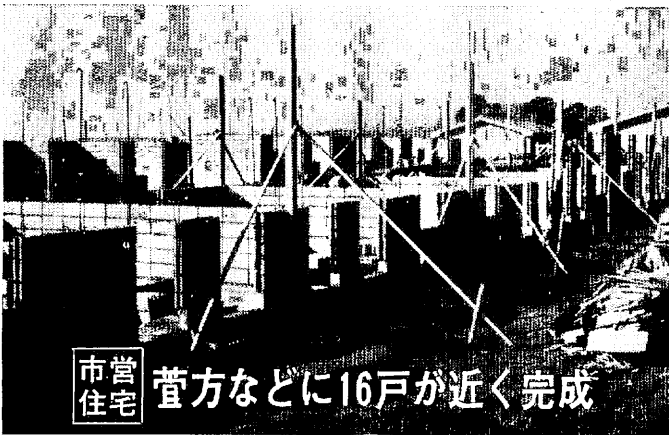
年 収 給与所得控除 給与所得
100万円 - 21万円 = 79万円

区 分	新	旧
① 総所得金額	790,000 円	790,000 円
配偶者控除	90,000	90,000
扶養控除	$5万 \times 3人$ 150,000	150,000
社会保険控除	50,000	50,000
生命保険控除	25,000	25,000
基礎控除	110,000	110,000
② 控除額合計	425,000	425,000
①-② 課税標準額	365,000	365,000
所得割税率	$\frac{3.15}{100}$	$\frac{3.45}{100}$
累進控除	1,575	1,730
市所得割	9,920	10,860
民均等割	300	300
税合計	10,220	11,160
新旧の差額	940	

課税標準額ごとの税率

課税標準額の区分	新	旧
15万円以下の金額	$\frac{2.1}{100}$	$\frac{2.3}{100}$
15万円をこえる金額	$\frac{3.15}{100}$	$\frac{3.45}{100}$
40万円をこえる金額	$\frac{4.20}{100}$	$\frac{4.60}{100}$
70万円をこえる金額	$\frac{5.25}{100}$	$\frac{5.75}{100}$
100万円をこえる金額	$\frac{6.30}{100}$	$\frac{6.90}{100}$
150万円をこえる金額	$\frac{7.35}{100}$	$\frac{8.05}{100}$
250万円をこえる金額	$\frac{8.40}{100}$	$\frac{9.20}{100}$
400万円をこえる金額	$\frac{9.45}{100}$	$\frac{10.35}{100}$
600万円をこえる金額	$\frac{10.50}{100}$	$\frac{11.50}{100}$
1,000万円をこえる金額	$\frac{11.55}{100}$	$\frac{12.65}{100}$
2,000万円をこえる金額	$\frac{12.60}{100}$	$\frac{13.80}{100}$
3,000万円をこえる金額	$\frac{13.65}{100}$	$\frac{14.95}{100}$
5,000万円をこえる金額	$\frac{14.70}{100}$	$\frac{16.10}{100}$

なお、現在国会に提案されている税制改正が可決されれば、各種控除が上げられるので、市民税はもっと安くなる



建設中の市営住宅

市営住宅 萱方などに16戸が近く完成

簡易耐火第一種の市営住宅が萱方団地に14戸、村田団地に2戸建設されている。建設費は1,336万円、2月末完成予定で、募集は2月上旬になる。住宅は1戸が約36.6坪の広さ

で6畳、4畳半、台所(4畳ぐらい)の間どり。これで萱方団地は合計79戸、村田団地は84戸になり両団地の余地はなくなった。また今年度建設はこの16戸だけ。

市政功労者を表彰

市は1月4日、市表彰条例に基づいて、各分野で市の進展に貢献した42人と2団体を表彰し賞状と記念品を贈った。この表彰は42年から始められ、今回で3回目。表彰された人は次のとおり。(敬称略)

【市の進展に貢献】◆山下滝次郎(74歳河内町)◆榎藤喜作(65本町)◆三橋清次(62蔵上町)◆榎藤岩記(57古賀町)◆平川吉信(54宿町)◆岡本隆喜(50萱方町)◆高原惣二(49真木町)◆宮崎茂磨(68東町)◆吉田伊平(69森木町)

【教育の振興】◆榎藤哲造(68田代本町)◆久保励(60永吉町)

【産業の開発振興】◆羽根卯三郎(73牛原町)◆立石清治(65下野町)◆西依忠士(55酒井東町)◆齋藤俊夫(64江島町)◆齋藤繁(70安楽寺町)◆長谷部格(71萱方町)

【社会事業】◆草野トミヨ(57桜町)◆安原照子(55森木町)

【民生の安定】◆大森喜美子(66鎗田町)

【保健衛生】◆大隈ウメ(65曾根崎町)

【納税】◆成沢猪三郎(67古野町)◆多々良幸一(70村田住宅)◆大島喜造(72村田町)◆古賀貞雄(58三島町)

【奇特な行為】◆梁井実応(75田代上町)◆中原賢雄(47藤木町)◆牛原町◆立石町青年団

【10年以上区長在職】◆山津鹿太郎(72秋葉町)◆上野一衛(73東町)◆官原佐一郎(73神辺町)

【在職20年以上の市職員】◆故緒方茂男(64水道課)◆山内政来(55農業委員会)◆石丸司郎(37福祉事務所)◆村山清二(40消防本部)◆豊増錦典(39商工課)◆前間初次(50衛生課)◆小田タツ子(52衛生課)◆徳永忠秀(52選挙管理委員会)◆西依月枝(37教育委員会)◆中村隆男(46同)◆西山春三(56同)◆都留静(36同)

火葬場建設の特別委員会発足

火葬場の建設について調査研究するため、12月18日、市議会で火葬場建設特別委員会を設け、次の9議員を委員に決定した。()内は所属する常任委員会。

▼委員長=天本義人(文教厚生委員長)▼副委員長=草野勲(同副委員長)▼委員=大野峻一(文教厚生委員)、犬丸一衛(同)、高木勇夫(建設委員)、伊東光次(経済委員)官本二三男(建設委員会副委員長)、近藤繁雄(建設委員)、江頭クニエ(文教厚生委員)

同委員会はさっそく12月23日候補地を検分した。

分収造林150ヘクタールに

近く芳谷に7万本植林

市は42年度から森林開発公団と分収造林契約によって、市有林の植林を行なっているが、43年度契約分河内町芳谷19畝の地ごしらえがこのほど終わった。スギ、ヒノキ約7万本を3月に植える予定。昨年は河内町転石の13.16畝にスギ、ヒノキ約4万5,000本を植えた。

森林開発公団は、水資源造成の植林をすすめようと、政府の出資で昭和36年にできたもの。分収造林というのは、地ごしらえ、苗木代、植えつけ、下刈り、枝打ち、除伐など、成木になるまでいっさいの費用を公団が負担し、成木売却代金を事業主体と公団で分割する方法。割合は事業主体が市の場合は市6分、公団4分。民間になると5分づつになる。

契約年限は45年間。市内では平田山浦、原古賀、宿などの生産森林組合が公団発足当時に契約をしており、市有林も合わせると約150畝が分収造林した。

5ページの図面中、3号線とあるのは34号線のあやまりです。

「親類中に交通事故に会った人がいないなら、ほんとうに幸福なことだ」とさえいわれる今日です。昨年は交通事故で一家の柱を失い、路頭に迷ったあげく一家心中——という悲惨なニュースもありました。車の量が増えてくれば事故の原因も増えるばかりです。

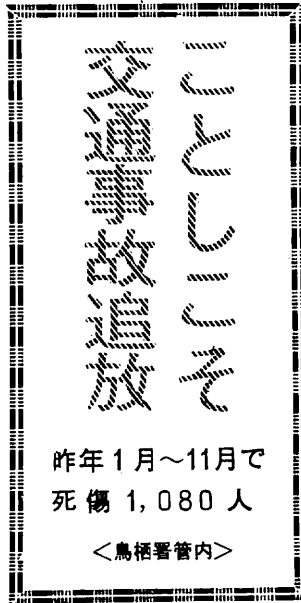
昨年1月から11月末までの鳥栖警察署管内で発生した交通事故をふり返ってみると、発生件数1,076件、死者27人、負傷者1,053人。昨年同期に比べて、件数は86件、死者20名、負傷者232名といずれも増加し、とくに死者が20名も増えたことはいちじるしい特徴です。

これらの事故の原因をみると、運転者の原因では

- ①車間距離不相当②追越不相当③わき見操作④交差点徐行違反⑤ユーターン不相当の順になっています
- また歩行者側の原因ではそのほとんどが「とび出し」と「車の直前直後の横断」となっております。
- これから

43年の交通事故件数

月	件数
1月	105
2月	95
3月	90
4月	101
5月	91
6月	87
7月	90
8月	103
9月	118
10月	93
11月	103
合計	1,076



寒期にはいり、事故の多い時期になりますので、市民のみなさんは、交通のきまりをよくまもり、ことし1年不幸な事故のない明るい家庭をつくってください。

運転者は

- 1 路面の状況、交通の流れに注意して安全な車間距離を守る。
- 2 追越しは必ず安全を確かめたあとで。無理なときはすぐ止める。
- 3 運転中は常に前方、左右に注意し雑談、考えごと、わき見をしない
- 4 酒を飲んだら絶対ハンドルを握ら

ない。酒席の行き帰りはバス、タクシーで。

5 見通しの悪い交差点、雑踏の場所では必ず徐行する。

運転者の家族は

- 1 家庭では肉体的にも精神的にも十分な休養をとらせるように気を使う。
- 2 出勤の前には口論したり、いやなことを耳に入れたりしない。
- 3 心身のようにすがおかしいときは早目に医師の診察をうける。

おかあさんは

- 1 幼児は絶対に「ひとり歩き」をさせないように。
- 2 道路で遊ばせないように。
- 3 小さいうちから、車の危険なことを教え、信号を守るように指導しましょう。
- 4 道路での立ち話は止めましょう。
- 5 おかあさん自身が交通規則を守って子供の手本になりましょう。

鳥栖署交通課長

看護婦募集

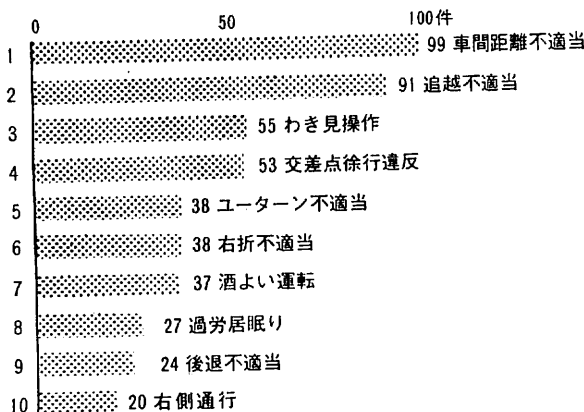
履歴書持参 本人来談

鳥栖市曾根崎町

玄々堂病院

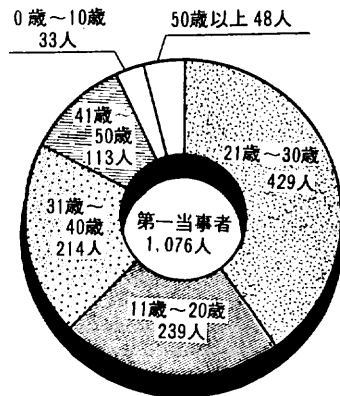
交通事故原因ベスト10

(鳥栖署管内43年1月～11月)



交通事故の年齢分布

(鳥栖署管内43年1月～11月)



交通災害共済 加入7,800人に

県内の3市42町村が協力してはじめた、佐賀県市町村交通災害共済制度が誕生して3カ月を過ぎました。

交通事故にあわれたかたを、お互いに助けあっていこうという趣旨からできた制度ですが、昨年12月12日現在で、加盟市町村の総人口の27.2パーセントのかたが加入されています。

このうち、不幸にして災害にあわれたかたは、死亡10人、負傷者60人となり、これらのかたに見舞金が出るわけですが、この見舞金総額は掛金総額の約5パーセントにあたります。掛金は事務費等には使わず、そっくり見舞金に使われ、剰余金が出

れば掛金を安くしたり、見舞金の額を多くしたりすることができるようになるでしょう。

ところで本市の加入状況は12月25日現在で加入者7,798人(総人口の16.7パーセント)で、このうち亡くなられた1人に50万円の見舞金が出ており、事故報告を受けた人を含めて7人の負傷者がでています。

この見舞金は、12月12日現在で本市加入者の総掛金額の44.2パーセントに当たります。

別稿で鳥栖署福島交通課長も述べられているように道路の整備は自動

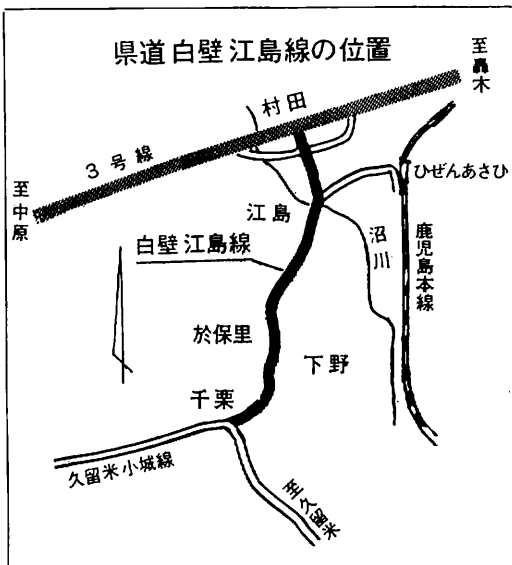
車の増加に追いつかず、交通事故は増える一方です。いつ、どこでだれが交通事故に会うかわかりません。人を助け、わが身を守る『お守り』として、1日も早く交通災害共済におはいりください。

明日からといわず、この市報をお読みになったらすぐ、家族の生年月日をメモして、市役所の総務課へ申込みにおいでください。

掛金は1人180円(共済期間は44年3月31日まで)です。

見舞金の額

等級	事由 (災害の程度)	見舞金額
1	死亡	50万円
2	6月以上医師の治療を要する傷害	10万円
3	3月	5万円
4	1月	2万円
5	1週間	5千円



白壁~江島県道を改良

待たれるバスの開通

国道34号線を村田町バス停付近で折れて南下する、県道白壁江島線の改良工事の一環として、村田町地区延長245m(幅4m)のアスファルト舗装が11月に完了した。

白壁江島線は、村田町を起点に南下して江島、於保

里を抜け、北茂安町千栗で県道久留米小城線に連絡する延長3,977mの県道。その途中は、10月の村田八幡宮の浮立が往復する道に当たる。

43年10月25日の交通量調査によると、1日(12時間)1,184台の自動車を通る要路であるが、北茂安町内に、直角のカーブが2箇所もあり危険だった。

このため県は、昭和41年度から43

年度までに、約980万円をかけ、やや南よりに直線コースの新設をふくめ、620mにわたって改良を行なった。

このほど舗装を終えた村田町地内も同改良工事の一環で、今後毎年舗装が伸びて行く予定。しかし途中の江島町浮殿橋付近は「野越し」といって大水のとき水が路面を洗う。

これではせっかくの舗装も寿命が短いので、現在のままでは舗装ができないと県でも頭を痛めており、この県道が完全に舗装されるには時間がかかりそう。

ともあれ、村田、江島など沿道の人々は、この道路にバスが走る日を首を長くして待っている。

これが実現すれば、久留米との往復がたいへん便利になるほか、将来は農免農道によって3号線に直結され、この地区の飛躍的な発展が約束される。

市教委で奨学生募集

市教育委員会は、いま44年度の育英資金奨学生を募集している。この春高等学校進学志望者で、市の育英資金を受けたい人は、それぞれの中学校長に申し込むことになっている書類も各中学校にあり、くわしいことは中学校か教育委員会でわかる。



第1回鳥栖山連合農業祭は、12月11日中央公民館で開かれ、農業功労者表彰式、各種共進会受賞式、農業後継者激励会、自衛隊音楽隊演奏演劇大会などがあった。市単独では3回目だが、43年4月鳥栖と基山の農協が合併して初めての農業祭で、鳥栖市、基山町、鳥栖山農協、鳥栖市酪農協、鳥栖地区改良普及所で作った運営協議会（会長＝安原市長）が準備その他に当たった。

12月10日は前夜祭として農協婦人部のバレーボール大会や男子のソフトボールなどなごやかに行なわれ、9、10、11日は市役所裏広場と市民集会所で農機具、農用自動車、家庭電化展、10、11日は中央公民館前と鳥栖山農協前で、鳥栖山産のみかん、卵、茶、花木類を即売して人気を呼んだ。受賞者は延べ237人におよび、おもな氏名は次のとおり。

農業功労者 ◎鳥栖地区＝吉田万蔵 榎藤喜作 大石恒蔵◎田代地区＝田中宏 榎藤直記 佐藤武次 ◎基里地区＝西依忠士 坂本種夫 古賀光男◎麓地区＝高田一夫 天本清一郎◎旭地区＝池田武久 寺崎時夫 ◎基山地区＝石井淳三 原孫一 岡嘉造 天本正夫 故鳥飼新一郎 中村英俊 毛利高次 井上悟 安永恵市

農業改良普及表彰＝酒井優平（鳥栖地区普及所）藤野太郎（市役所）

農業祭前夜祭では農協婦人部のバレーボール大会も行なわれた

長野政夫（基山町役場）西村和馬（鳥栖山農協）陣内弘善（鳥栖地区普及所）

米作り段位 ＊2段…山本鉄夫（古賀）井上吾三郎（基山）杉野昭信（安楽寺）＊初段…大石武（水屋）青木重見（萱方）天本茂（高田）成富英雄（神辺）

水稲多収穫 ＊優等…石井淳三（基山）＊1等…緒方早美（安楽寺）山本鉄夫（古賀）井上吾三郎（基山）杉野昭信（安楽寺）半田設三（幡崎）有馬忠（安楽寺）大石武（水屋）高尾静夫（飯田）青木重見（萱方）天本茂（高田）＊2等…緒方克憲（安楽寺）ほか19名＊3等…竜尾実（牛原）ほか28名

ぶどう（巨峰）＊1等…井上善吉（基山）＊2等…原悦次（養父）ほか1名 ＊3等…井上吉治（蔵上）ほか2名

ぶどう（立木）＊努力賞…酒井実三（原）井上源二（蔵上）

茶立木 ＊優等…天本正夫（基山）＊1等…村山功（同）鶴光男（同）＊2等…末次梅助（同）ほか3名 ＊3等…久保山——（同）ほか7名 **柿** ＊1等…寺崎政利（基山）＊2等…寺崎一（同）ほか2名 ＊3等…藤田末吉（同）ほか6名

みかん（早生）＊優等…大島俊文

（村田）＊1等…久富高次（平田）ほか2名 ＊2等…広瀬二三男（立石）ほか5名 ＊3等…中島一夫（立石）ほか13名

みかん（晩生）＊優等…天本ヨシエ（基山）＊1等…牛島勇一（立石）大久保庄三（基山）米谷今朝一（立石）＊2等…坂口常美（基山）ほか11名 ＊3等…志摩貫治（打島）ほか20名

畜産優良農家 篠原幸男（今泉）前間佐平（飯田）井上悟（基山）大場義夫（同）大久保正（同）八坂義信（真木）岡本弥市（田代本町）高尾静夫（飯田）牛島清夫（立石）緒方信義（元町）官原徳雄（神辺）松永儀一郎（宿）大石健児（真木）山津善仁（萱方）重松直一（原）松田良造（基山）

農業後継者 古賀麻雄（下野）高田和己（平田）井田純一（真木）執行義博（三島）碓秀次（同）碓正文（同）碓数則（同）有馬秀利（安楽寺）有馬義治（同）杉野耕一（同）筑紫広志（儀徳）有馬靖之（高田）榎藤初子（今泉）篠原敬子（同）寺門静子（酒井西）高尾昭代（同）江崎ハルヨ（今泉）篠原シヅエ（同）原野美津子（立石）岡真（基山）坂本勇一（同）井上善次（同）石井幸嗣（同）井上光子（同）藤田澄子（同）吉田久枝（同）林タミ子（同）梁井アツ子（同）林キミエ（同）鶴田梅乃（同）松田征子（同）天本トクヨ（同）

ふゆくさ短歌会が発足

神辺合町木下征一さんの主宰で、このほど「ふゆくさ短歌会」が発足した。同会は正岡子規、斎藤茂吉、土屋文明と続いたアララギ系短歌の研究と実作を行なうもので、短歌同好者の入会を歓迎する。入会希望者は同会に申し込めば月刊誌「丘」を会誌見本として無料進呈する。ただし雑誌郵送料として25円切手を同封すること。

新しい民生委員さん

12月から3年の任期で、次のかたがたが市の民生(児童)委員に任命された。62人中18人が新人。民生委員は市民のくらしが明るくなるよう常に市民の生活状態を知っており、保護を要する人を指導する役目を持ち、福祉事務所などと密接な連絡を保っている。くらしのことや子どものことで困ったときには遠慮なくご相談を。()内は担当区域。

古賀末男(轟木町)、菅原賢仁(元町)、松本萩子(秋葉町)、吉田耕作(本町)、徳筑並子(本町)、寺田広吉(本鳥栖町)、古賀まさこ(本鳥栖町)、中原賢雄(藤木町) 足利イワヨ(藤木町)、紫村良太郎(今泉町)、手島辰己(真木町)、池田正人(高田町)、上野一衛(東町)、大石麗子(東町)、鶴田文次(本通町)、西山カズエ(古野町、土井町)、古賀提藏(大正町)、前田常次(神辺合町、鎗田町)、藤本卯六(京町)、杉野利明(安楽寺町)、高島スズエ(布津原町)、本寿吾一(田代昌町)、有江武男(田代新町)、久光博(田代上町)、山内タメ(田代大官町)、中富文子(田代外

町、田代外町住宅)、轟木力造(田代本町、田代本町住宅)、前川吉夫(永吉町)、園木栄一(今町)、梁井義美(柚比町)、岡本隆喜(古賀町、萱方町)、成富清(神辺町)、村山金造(河内町)、鳥飼熊治(幡崎町)、時伝造(飯田町)、有馬四六(姫方町)、内田清三郎(曾根崎町)、江頭クニエ(曾根崎町)、久保コマ(桜町)、久保山善七(原町)、安原キミ(松原町)、尾川清松(酒井東町)、高尾政記(酒井西町)、田中清次(水屋町)、磯野登(宿町)、三橋慶市(蔵上町)、村山勝次(牛原町)、檜崎俊一(山浦町)、山田文夫(山都町)、脇八郎(原古賀町)、西明男(平田町)、多々良清太(立石町)、土井定代(一本杉住宅)、執行茂(三島町)、宮原昭龍(三島町)、斉藤三重(江島町)、中島久太郎(村田町)、山村静子(村田町)、古賀行江(儀徳町)、豊増基次(幸津町)、斉藤市郎(下野町)、江崎甚作(下野町)

工業統計調査にご協力ください

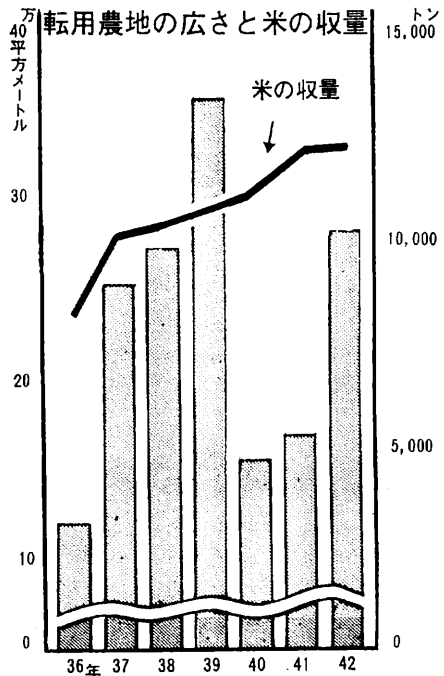
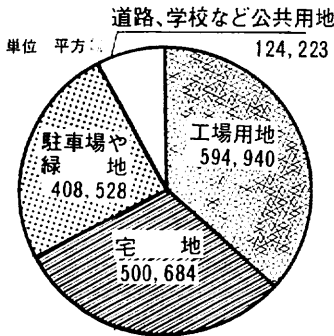
通商産業省が毎年12月1日現在で行なう工業統計調査が、いま実施されています。この調査はわが国の工業の実態を明らかにするため、製造業に属する事業所と製造業に属する企業の本社・本店などの全事業所について調査するものです。調査員が記入を依頼した調査票は、統計法によってその秘密は厳守され、統計以外の、たとえば税金徴収の算定資料などにはいっさい使われませんから、ご心配なく正しいご報告をお願いいたします。調査結果は工業統計速報および工業統計表として公表され、国や地方公共団体の行政の資料として、また民間企業の経営の指針として各方面に広く利用されます。

本調査の趣旨とその重要性をご理解のうえ、ご協力くださいますようお願いいたします。

目ざましく変わり行く鳥栖市では、農地が工場用地や宅地などにどんだんころもがえしています。このことを農地の転用といいます。別図でご覧のように、転用が毎年累積しているにもかかわらず米の収量は伸びています。米づくりの技術が向上し、新佐賀段階といわれる米づくり運動が強く進められたおかげです。

身近な統計

農地転用の内訳 (36年~42年)



寄付



ありがとうございました

香典返し

育英資金へ 〓神辺町宮原清二さん(三男和徳さん死亡のため) 〓本通町二丁目白水鍼灸院(次夫さん) 〓大正町宮原久雄さん(父米市さん) 〓宿町平塚実男さん(妻文代さん) 〓元町天本紀美子さん(夫晚さん)

福祉資金へ 〓江島町野口隼人さん(母ヒサヨさん死亡のため) 〓本町二丁目橋口豊美さん(夫謙一さん) 〓古賀町権藤岩記さん(母サヨさん) 〓立石町香月明治さん(妻ヨシノさん) 〓鎗田町野中武次さん(父篤義さん) 〓首根崎町権藤ヤエさん(夫謙太郎さん)

社会福祉協議会へ 〓江島町原口清さん(父禎次郎さん) 〓儀徳町立石卓徳さん(父七三郎さん) 〓宿町山津喜三次さん(妻久枝さん) 〓本町二丁目川村司さん(妻フジノさん) 〓養父町戸渡貞雄さん(父国助さん) 〓村田町多々良文夫さん(父兵司さん) 〓原町西山勝見さん(母ハルさん) 〓本鳥栖町緒方駒生さん(母モヨさん) 〓幸津町服部源治さん(妻スガノさん) 〓布津原町中島清治さん(妻邦子さん)

老人福祉センターへ 〓東町古賀正夫さん(父十太郎さん死亡のため) 〓東町陶山一男さん(父吾市さん)(以上お二人は9月に寄付をいたしておりました。) 〓儀徳町陣内広次さん(父為吉さん)

一般寄付

老人福祉センターへ 〓花びん・花びん台・ストーブ・テーブル(合

計4万2,500円)…本通町老人クラブから〓洋がき10本…本通町一丁目黒田生花店

社会福祉協議会へ 〓7,000円…鳥栖地区福岡大学生一同から慈善演奏会記念として

歳末助け合いへ 〓1万円…匿名で〓1,200円…永吉町毛利美根さん〓1,200円〓麻木町樋口俊光・裕次兄弟〓2,000円…山中綾子さん

市庁舎用庭木 〓けやき1本、南京はぜ3本(合計6,000円)…皇居勤労奉仕団一同〓しゅろ12本…儀徳町古沢勝次さん

プレイボーイの善意続く

市社会福祉協議会に「プレイボーイ」の名で、十数回にわたり送金を続けている青年グループから、12月はじめ次のような便りとともに500円が届けられた。

拝啓 師走に入って一日一日あわただしい毎日になって行くようです。私たちプレイボーイも創立して早や2回目の年の暮を迎えました。私たちは若き5人の仲間で、職場で、屋外で仲よく生活しています。今年も忘年会の時期になり街はにぎやかになる一方ですが、反面恵まれない子供たちのため、私たちは細々な気持を送り続けます。でも11月は手落ちで送り忘れましたが、今日は早目に師走の便りにかえます。

鳥栖プレイボーイクラブ

送金は42年12月から続いており、市社協は、まとめて歳末助け合い募金にくり入れ、貧しい人々に暖い気持を送った。プレイボーイのみなさんありがとうございます。



特急券、寝台券、座席指定券の予約を再開

年末年始の間中止しておりました特急、寝台、座席指定券の予約は、1月13日予約のものから、電話予約を再開いたします。旅行が決まりましたらすぐに2020番か2279番へお電話ください。

観光団たたいま募集中

1 富士五湖と伊豆・大島の旅

電車特急と新幹線で結ぶ箱根、伊豆、大島の旅。みどころは白糸の滝富士五湖、芦の湖、箱根町、十国峠、下田町、石廊崎、大島、鎌倉、江の島など。団費3万6,030円。旅行期間は①第7回=4月17日~23日 ②第8回=4月18日~24日 ③第9回=4月20日~26日。

2 北海道観光の旅

山と湖、雄大な平原、そしてロマンと伝説のくに北海道へ寝台旅行をどうぞ。みどころは函館、温の川温泉、洞爺湖、昭和断崖、白老、阿寒湖、摩周湖、天都山、美幌峠、原生園、温根湯温泉、層雲峡、大雪国立公園、定山溪温泉。団費6万4,420円。期間は①第33回=6月11日~22日 ②第34回=6月12日~23日 ③第35回=6月15日~26日 ④第36回=7月9日~20日 ⑤第37回=7月11日~22日 ⑥第38回=7月13日~24日 ⑦第39回=10月4日~13日



◇航空券発売◇
◇航空貨物取扱◇

空の旅 あなたもお荷物も
ご用命は 日通へ

日本航空・日本国内航空
全日空・東亜航空

代理店



日本通運鳥栖支店
原町 電話2166~9・2925